

業務部速報

発信者》JREU
仙台地本業務部 / 湯ノ目
〒983-0852
仙台市宮城野区榴岡1-4-3
TEL 022-297-0155
FAX 022-291-3070
JR 031-3981~3
FAX 031-3980
2019年 3月 26日

2018年度申10号「旅行業体制の見直し等について」に関する申し入れ」団体交渉②

【体制見直し】

(6項)体制見直しにあたり、営業日と営業時間、体制、作業ダイヤを明らかにすること。

(回答)必要な説明等については実施しているところである。

…主な議論…

- ・1月31日以降社員周知を行い、作業ダイヤについては現場の意見を踏まえて見直している。
- ・営業時間については現行「平日10時～18時・土曜日10時～17時」を一律「10:00～17:30」とする
- ・休業日を(提案時通り)休日と月曜日とし、作業ダイヤはのフロント5を廃止する変更が基本だが、旅行業端末はそのまま配置する(波動担当者が必要があれば販売)ことへの考え。

【業務移管】

(7項)びゅうプラザ山形駅業務移管時の体制、営業日と営業時間を明らかにすること。

(回答)業務移管後の体制については、(株)びゅうトラベルサービスにおいて決定することとなる。

…主な議論…

- ・支社として、4月1日の体制変更の体制で、7月1日移管できるように手配し、安定的に移管できるように進めている。

(8項)業務移管にあたり、この間の業務移管時の課題を明確にし、問題を解決して行うこと。

(回答)業務移管に向け、(株)びゅうトラベルサービスと連携して準備を進めているところである。

…主な議論…

- ・この間の課題があった、制服や現金管理機の問題意識を投げかけ、支社として教育していくことを議論しました。

(9項)VTS移管に伴い、教育体制を万全とするため、教育期間と内容を明らかにし、その根拠を示すこと。

(回答)教育については、(株)びゅうトラベルサービスにおいて行うことになる。

…主な議論…

- ・びゅうトラベルサービスが行うことになるが、入社後2か月間専門的教育を行うと聞いている。
- ・スケジュール感を持って実施し、状況を踏まえて逆出向のようなことも考えていると聞いている。

(10項)VTS移管後も、業務を担う組合員の働きがい向上のために時間外労働を削減させること。

(回答)業務移管後の労働時間管理は、(株)びゅうトラベルサービスが行っていくことになる。

…問題意識はJR本体とVTSで同じ…

(11項)業務移管後に検証を行い、必要な改善をおこなうこと。また、問題解決できない場合は、見直し等をおこなうこと。

(回答)今後も必要により(株)びゅうトラベルサービスと調整を図っていく考えである。

…今後とも働きやすい営業職に向けて議論することを確認しました…